>~ + Available Copy

⑩日本國特許庁(JP)

@実用新案出顧公開

◎ 公開実用新案公報(U) 平4-15957

●Int.Cl.

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成4年(1992)2月10日

A 63 B 23/04

Z 9011-2C

審査請求 米請求 請求項の数 2 (全2頁)

❷考案の名称 開脚運動具

创爽 頤 平2-58133

⊕出 順 平2(1990)6月1日

②考案者 長

照 彰

福岡県北九州市八幡西区大平2-12-7

②出 顧 人 長 照 彰 福阔県北九州市八幡西区大平 2 - 12 - 7

②実用新案登録請求の範囲

! 基台に上下方向に弾性支持された歓部材と、 該製部材に跨つた状態で足を支えるための左右の足受け部材とを備え、

前配左右の足受け部材が繋部材とは分離して 配設されていることを特徴とする開脚運動員。

2 左右の足受け部材がローラで形成されている ことを特徴とする請求項1記載の期期運動具。

図面の簡単な説明

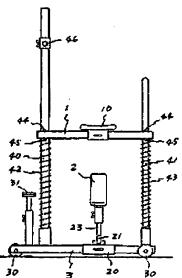
第1図は第1実施例の開脚運動具を示す正面 図、第2図は舷閉脚運動具を示す側面図、第3図 は第2実施例の開題運動具を示す側面圏、第4図 〜第9図は足受け部材の他例を示す図、第10図 は足受け部材の取り付け位置の他例を示す正面図 である。

1……鞍部材、2……足受け板(足受け部材)、3……基台、60……ローラ(足受け部材)、62……ローラ(足受け部材)、63……ローラ(足受け部材)、64……球状ローラ(足受け部材)、65……ローラ(足受け部材)、66……足受けローラ(足受け部材)。66……足受けローラ(足受け部材)。

李七國

净2团

才3图



実期 平4-15957(2)

